

令和8年3月27日
【国土交通省】

【概要書】

観光立国推進基本計画

標記の報告書を衆議院議長に提出いたしました。

連絡先は省略。

観光立国推進基本計画（第5次）（概要）

課題・方向性

- 観光は、**訪日外国人旅行消費額は9.5兆円**（2025年速報）、そしてその**経済波及効果は約19兆円**に及ぶなど、**地域経済や日本経済の発展をリードする戦略産業**※である。また、**国際相互理解の促進**など、**多面的に重要な意義**を有する。
※訪日外国人旅行消費額15兆円を達成した場合、**経済波及効果は約30兆円規模**と、幅広い産業に裨益することが見込まれる。
- 他方、観光を巡り顕在化している課題として、**混雑・マナー違反等の個別課題への対応**、**特定の都市・地域への集中是正**など、**オーバーツーリズムの未然防止・抑制に向けた対策の強化が不可欠**。加えて、深刻な**人材不足への対応**、観光の**高付加価値化**、**国内交流の拡大**、災害や国際情勢等の**様々なリスクに対する強靱性の確保**などの課題への対応が不可欠。
- そのため、「**観光の持続的な発展**」、「**消費額拡大**」、「**地方誘客促進**」、「**観光と交通・まちづくりとの連携強化**」、「**新技術の活用・本格展開**」を施策の方向性として位置づけ、**地域住民と観光客双方の満足度を向上**させ、**交流人口・関係人口を拡大**するとともに、「**住んでよし**」「**訪れてよし**」に加え、「**働いてよし**」の**観光産業の実現**を推進するための施策を強力に推進。

施策の柱

計画期間：
令和8～12年度
(2026～2030年度)

インバウンドの戦略的な誘客と 住民生活の質の確保との両立

- ・ 局所的・地域的に生じている**混雑・マナー違反等の個別課題への対応**
- ・ **地方誘客**を進めるための広域的な体制の整備
- ・ 地方誘客及び消費拡大に効果の高い**観光コンテンツの充実**
- ・ 地方部への**交通ネットワークの機能強化**

国内交流・アウトバウンド拡大

- ・ 休暇の分散・**旅行需要の平準化**
- ・ **関係人口の創出**や**二地域居住**の促進
- ・ **国内・海外旅行の需要喚起**に向けた機運醸成
- ・ **観光復興に向けた再生支援**

観光地・観光産業の強靱化

- ・ 持続可能性を高めるための**インバウンド市場・観光コンテンツの多様化**
- ・ 観光DX、省力化投資等による**生産性向上**
- ・ 健全な競争環境の整備
- ・ ユニバーサルツーリズムなど**多様なニーズへの対応**

目指すべき 2030年の姿

戦略産業として、日本の魅力・活力を次世代にも持続的に継承・発展させていく観光

観光立国の実現に関する目標

| 目標 | 【2030年】 ＜青字：2024年実績値＞ ＜赤字：2025年実績（速報）値＞ | 【2030年】 ＜参考＞観光ビジョン*1の目標 | 【2025年まで】 ＜参考＞現行計画の目標 |
|---------------------------------------|---|----------------------------|--------------------------|
| ＜インバウンドの戦略的な誘客と住民生活の質の確保との両立＞ | | | |
| 1.観光客の戦略的な誘客と住民生活の質の確保との両立に取り組む地域数【新】 | 100地域 ＜26地域＞＜47地域（確定値）＞ | - | - |
| 2.訪日外国人旅行者数 | 6,000万人 ＜3,687万人＞＜4,268万人（暫定値）＞ | 6,000万人 | 2019年水準超え |
| 3.訪日外国人旅行者に占めるリピーター数【再設定】*2 | 4,000万人 ＜2,422万人＞＜2,761万人（速報値）＞ | （見直し） 3,600万人 | - |
| 4.訪日外国人旅行消費額 | 15兆円 ＜8.1兆円＞＜9.5兆円（速報値）＞ | 15兆円 | 5兆円（早期に） |
| 5.訪日外国人旅行消費額単価 | 25万円 ＜22.7万円＞＜22.9万円（速報値）＞ | （見直し） | 20万円 |
| 6.訪日外国人旅行者の地方部*3における延べ宿泊者数【再設定】*2 | 1.3億人泊 ＜5,086万人泊＞＜5,873万人泊（速報値）＞ | 1.3億人泊 | - |
| 7.国際会議の開催件数 | アジア最上位、世界5位以内 ＜アジア最大開催国、世界7位＞ | （見直し） | アジア最大開催国（30%以上） |
| ＜国内交流・アウトバウンドの拡大＞ | | | |
| 8.国内旅行消費額 | 30兆円 ＜25.2兆円＞＜26.8兆円（速報値）＞ | （見直し） 22兆円 | 22兆円 |
| 9.日本人の地方部*3延べ宿泊者数 | 3.2億人泊 ＜3.1億人泊＞＜3.0億人泊（速報値）＞ | 3.2億人泊 | 3.2億人泊 |
| 10.日本人の海外旅行者数 | 過去最高値(2,008万人)超え ＜1,301万人＞＜1,473万人（暫定値）＞ | （見直し） | 2019年水準超え |
| ＜観光地・観光産業の強靱化＞ | | | |
| 11.宿泊業が創出した付加価値額【新】*4 | 6.8兆円 ＜4.3兆円（2024年度）＞ | - | - |

*1：「明日の日本を支える観光ビジョン」（平成28年3月30日明日の日本を支える観光ビジョン構想会議にて決定）

*2：第3次計画（平成29年3月28日閣議決定）以来の再設定

*3：基本計画及び観光ビジョンの目標の「地方部」は三大都市圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県）以外の地域をいう。

*4：付加価値額＝営業純益（営業利益*5－支払利息等）＋人件費（役員給与・役員賞与・従業員給与・従業員賞与・福利厚生費）＋支払利息等＋動産・不動産賃借料＋租税公課

*5 営業利益＝売上高－売上原価－販売費及び一般管理費